

特定非営利活動法人 子どもの虐待防止ネットワーク鳥取

2020年度 定例総会 資料

議 題

- 1 令和元年度 事業報告（案）
- 2 令和元年度 決算（案）
- 3 監査報告
- 4 2020年度 事業計画（案）
- 5 2020年度 予算（案）

はじめに

新型コロナウイルス禍のなか、会員の皆様におかれては、どのように活動しておられるでしょうか。緊急事態宣言は解除されましたが、ご周知のとおり、感染拡大の危険性は未だ去っておらず、去る5月30日開催の理事会にて、本年度の定時総会は、三蜜を避けるため、書面によって行うことといたしました。

さて、2000年に発足したCAPTAは、児童虐待に取り組む県内唯一の民間組織として、①虐待に対する啓発、②被虐待児の発見、救済、③虐待を生む家族の支援、④そのための地域ネットワークの形成、⑤子どもや親からのSOSや相談を受ける体制の確立、⑥児童相談所を中心とした諸機関との連携・協力体制の確立などの目標を設定して活動を展開し、これまで大きな影響力と成果を獲得してきました。しかし、ご周知のとおり、その後の数次にわたる児童福祉法の改正と、それに共に伴う児童相談所、要保護児童対策地域協議会など市町村等の虐待対応体制の整備によって、その役割を減じてきました。

一方、全国の児童相談所の児童虐待対応件数は、統計が取られ始めてから28年間上昇しつづけ、2018年度で15万9850件にのぼり、虐待環境の改善が遅々として進まないことを示しています。加えて、児童相談所が認知しているにもかかわらず、虐待の結果死に至るケースも後を断たない状況が続いています。

このような状況の下において、本総会では、児童虐待に取り組む県内唯一民間団体としてのCAPTAの役割を再度確認し、具体的な活動のあり方と目標を明らかにしたいと思えます。また、これまで、取り組んできた、相談支援活動、公開学習講座、養育支援訪問事業、各市町村要保護児童対策地域協議会への参加等の活動をベースに、新たに、政治日程に浮かび上がってきた子どもアドボカシーの研究など、今後の活動を大きく前に進めるためのものにしたいと考えています。

新型コロナウイルス感染防止というやむを得ない事情のため、書面ではありますが、令和元年度事業報告、令和2年度事業計画に目をとおしていただき、決議頂きたく喪心より御願いたします。

(理事長 安田 壽朗)

# 議題 1 令和元年度事業報告（案）

## 1-A 令和元年度 本部 事業報告（案）

### （1）事例（相談）支援活動

- ① 相談件数 実件数 **13件**
- 電話相談 実件数 1件  
 来所相談 実件数 0件  
 養育支援訪問事業ケース 実件数 12件（うち7件終了：鳥取市12件）
- ② 相談内容 実件数 **13件**
- 虐待相談 0件  
 DV相談 1件  
 育児不安・拒否 12件（養育支援訪問事業）

### <過去5年分の相談>

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
電話相談	52	29	0	0	1
来所相談	12	12	6	5	0
養育支援訪問事業	14	11	11	11	12
相談件数	78	52	17	16	13

相談内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
身体的虐待	13	5	0	0	0
ネグレクト	6	0	0	0	0
心理的虐待	15	19	6	5	1
性的虐待	2	2	0	0	0
育児不安・拒否	34	20	11	11	12
その他	8	6	0	0	0

### （2）関係機関・団体の職員、CAPTA 会員等に対する公開学習講座

- ① 講演会（R1.6.16 於；エキバル倉吉）  
 演 題：いじめ・校内暴力と不登校への学校対応  
 ～学校が子どもたちを守る力を維持するために  
 講 師：大田原 俊輔 氏  
 参加者：約50名
- ② 養育支援訪問事業支援員養成研修
- a) 第1回 「児童虐待の予防について」 参加者：約8名  
 講師：西井 啓二 氏  
 （R1.7.6 於；鳥取こども学園 研修室）  
 内容：児童虐待について、養育困難家庭の理解、児童福祉関連施設についてなどを学ぶ
- b) 第2回 「地域のニーズ・養育支援訪問事業の意義と目的」 参加者：約8名  
 講師：山中 八寿子 氏  
 （R1.8.3 於；鳥取こども学園 研修室）  
 内容：子どもを取り巻く地域の状況を知り、何ができるのか自分たちの役割を確認する

- c) 第3回 「訪問における問題解決のための技法」 参加者：約10名  
 講師：花川 治彦 氏  
 (R1.9.7 於；鳥取こども学園 研修室)  
 内容：家庭の抱えていることの背景について知識的な理解（アセスメント知識）とコミュニケーションスキルを学ぶ
- d) 「要保護児童対策地域協議会担当者初任者研修」 参加者：約40名  
 (R2.1.31 於；倉吉未来中心セミナーM1)  
 内容：ケーススタディ（6グループに分かれて書~~く~~事例のケーススタディをする）  
 グループ検討 各

### (3) 特別活動

- ① 養育支援訪問事業（受託事業）
- |           |                               |
|-----------|-------------------------------|
| 鳥取市訪問ケース  | 12件（内7件終了）                    |
| 岩美町訪問ケース  | 0件（※理事2名が訪問事業の活用について申し入れを行った） |
| 八頭町訪問ケース  | 0件                            |
| R1年度活動支援員 | 5名（在籍訪問支援員10名）                |
- ② 各市町村要保護児童対策地域協議会への参加・協力

### (4) 啓発活動

県内外からの要請による各機関・団体への学習活動・支援活動への協力

- a) 鳥取県性暴力被害者支援協議会 協議員としての参加（4/16）
- b) 令和元年度第1回鳥取県人権尊重の社会づくり協議会への参加（6/5）
- c) 第8回「子どもと施設の権利擁護全国ワークショップ」への参加（6/19～21）
- d) 令和元年度第1回配偶者等からの暴力被害者支援職員研修への参加（7/19）
- e) 令和元年度鳥取市要保護児童対策地域協議会代表者会議（8/2）
- f) 幸せの黄色いレシートキャンペーン登録団体活動「鳥取砂丘除草活動」への参加（8/24）
- g) 令和元年度八頭庁舎入居機関合同人権研修への講師派遣（9/13）
- h) 令和元年度鳥取県配偶者等に対する暴力防止関係機関連絡会への参加（10/16）
- i) 母子生活支援施設エスポワール 人権研修 講師として参加（10/25）
- j) 鳥取市木のまつり虐待防止啓発街頭パレードへの参加（11/3）
- k) 八頭町要保護児童対策地域協議会（子どもを守る地域協議会） 代表者会議への参加（11/6）
- l) 令和元年度児童虐待防止街頭キャンペーンへの参加（11/9）
- m) 令和元年度「女性に対する暴力をなくす運動」東部圏域街頭キャンペーンへの参加（11/12）
- n) 「子どもの虐待防止推進全国フォーラム in とっとり」への参加（11/16・11/17）
- o) 岩美町要保護児童対策地域協議会 代表者会議への参加（11/21）
- p) 名古屋市社会的養護施設協議会 人権研修 講師として参加（12/5）
- q) 衆善会乳児院 人権研修 講師として参加（12/5）
- r) 母子生活支援施設 愛知昭和荘 人権研修 講師として参加（12/6）
- s) 国際シンポジウム 子どもの声からはじまる未来への後援（12/20）
- t) 性暴力被害者支援フラワーデモへの参加（1/11）
- u) 岩美町要保護児童対策地域協議会 実務者会議への参加（1/20）
- v) 鳥取県児童入所施設協議会 階層別研修 講師として参加（1/29）
- w) 鳥取市子どもの貧困対策研修会への参加（1/31）
- x) 鳥取市要保護児童対策地域協議会 研修会への参加（2/3）
- y) 令和元年度第2回鳥取県人権尊重の社会づくり協議会への参加（2/20）
- z) 智頭町要保護児童対策地域協議会 代表者会議への参加（2/27）
- aa) 令和元年度東部圏域配偶者等に対する暴力防止関係機関連絡会及び研修会への参加（3/2）
- bb) 鳥取市子どもの貧困対策協議会への参加（9/10、1/31、3、18）

(5) 本部事務局活動

- ① CAPTA通信発行：年1回発行
- ② 公開講座の計画・実施（(2)参照）
- ③ 電話相談：通常（0857-21-4111） 月曜日～金曜日 8:30～17:30
- ④ 要保護児童対策地域協議会への参加と協力（各地区で対応）
- ⑤ CAPTA運営委員会：7/7、8/10、9/1、10/2、11/6、1/19

→CAPTA活動をチームとして検討し会員の増と活性化を目指して次の通りプロジェクトチームを結成した

<各プロジェクトチーム>

- ・子どもの虐待予防啓発推進チーム
- ・子どもアドボカシーの学習会実施チーム
- ・子どもの虐待の予防と事案の対応チーム
- ・要対協プロジェクトチーム

<CAPTA会員数の推移>

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
正会員	81	72	66	53	56
賛助会員	44	39	41	32	36
合計	125	111	107	85	92

## 1-B 令和元年度 地区事務局 事業報告（案）

### ■ 東部事務局

#### (1) 要保護児童対策地域協議会

- ・鳥取市要保護児童対策地域協議会  
個別支援ケース会議 19回  
代表者会議（令和元年8月2日）
- ・岩美町要保護児童対策地域協議会  
代表者会議（令和元年11月21日）
- ・智頭町要保護児童対策地域協議会  
代表者会議（令和2年2月27日）
- ・八頭町要保護児童対策地域協議会  
代表者会議（令和元年11月6日）

#### (2) 養育支援訪問事業

- ・鳥取市委託 12ケース 延べ訪問 222回（内7ケース終了）
- ・岩美町委託 0ケース 延べ訪問 0回
- ・八頭町委託 0ケース 延べ訪問 0回
- ・訪問支援員定例会議（研修） 12回（各月）

#### (3) 啓発・研修活動

- ・児童虐待防止推進月間 オレンジリボン・キャンペーン〔鳥取市〕〔岩美町〕  
（他機関との協働）
- ・イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン

### ■ 中部事務局

#### (1) 要保護児童対策地域協議会

- ・倉吉市要保護児童対策地域協議会  
代表者会議（令和元年7月12日）  
実務者会議（令和元年8月9日、12月19日、令和2年3月24日開催）
- ・湯梨浜町要保護児童対策地域協議会  
代表者会議（令和元年7月17日）
- ・北栄町要保護児童対策地域協議会  
実務者会議(令和元年7月1日、令和元年11月7日、令和2年2月28日開催)  
代表者会議(令和元年7月17日)

#### (2) 地域活動

- 北栄町人権教育推進協力員会議 講師派遣
- 北栄町じんけんフェスティバル 事例報告

■ 西部事務局

(1) 例会開催状況

なし

(2) 各種会議への出席状況

・要保護児童対策地域協議会（代表者会議、実務者会議等）

米子市 5/28 代表者会議

境港市 5/27 代表者会議

日吉津村 5/17、10/18、1/17 実務者会議

7/19 代表者会議

江府町 7/30 代表者会議

大山町 2/5 代表者会議

(3) 啓発・研修活動

・キャンペーン活動参加

10/12 西部で実施されたオレンジリボンタスキリレー  
雨天により中止（決起集会のみ参加）

11/12 DV防止キャンペーンに参加

令和元年度 本部会計収支決算書 (案)

訂正

● 収入の部

(単位：円)

科 目	H31予算	決 算 額	増 減	備 考
会費収入	291,000	259,000	△ 32,000	
正会員	225,000	190,000	△ 35,000	令和元年度正会員会費 36名
賛助会員	66,000	69,000	3,000	令和元年度賛助会員会費 20名
寄付金収入	0	8,000	8,000	
寄付金	0	8,000	8,000	会員からの寄付
オレンジリボン	0	0	0	
その他収益	0	125,004	125,004	
受取利息	0	4	4	
雑収入	0	125,000	125,000	地区活動費3地区各¥30,000 養育支援訪問事業電話代
繰越金収入	840,316	840,316	0	
前年度繰越金収入	840,316	840,316	0	
収入合計	1,131,316	1,232,320	101,004	

● 支出の部

(単位：円)

科 目	H31予算	決 算 額	増 減	備 考
事業費	563,000	274,979	△ 288,021	
講師謝金	100,000	33,411	△ 66,589	
旅費交通費	40,000	0	△ 40,000	
研修研究費	50,000	0	△ 50,000	
会議費	20,000	0	△ 20,000	
通信運搬費	150,000	82,957	△ 67,043	
事務消耗品費	50,000	68,200	18,200	リーフレット作成
支払手数料	3,000	0	△ 3,000	
その他経費	150,000	90,411	△ 59,589	地区活動費3地区各¥30,000など
管理費	56,000	54,026	△ 1,974	
会議費	15,000	17,542	2,542	運営委員会、理事会開催会場費
通信運搬費	10,000	0	△ 10,000	
事務消耗品費	5,000	0	△ 5,000	
支払手数料	6,000	5,604	△ 396	
その他経費	20,000	30,880	10,880	
予備費	512,316	0	△ 512,316	
支出合計	1,131,316	329,005	△ 802,311	

※収入と支出の差額 903,315円 は令和2年度に繰り越し



2-B 令和元年度 養育支援訪問事業 決算（案）

<鳥取市>

（単位：円）

科目	金額	備考
I 収入の部		
事業委託費	2,912,000	鳥取市出納室より
雑収入	9,645	預金利息（上期6円、下期7円）、 保険按分（八頭町4,816円、岩美町4,816円）
当期収入合計	2,921,645	
II 支出の部		
1 事業費		
訪問活動費	919,000	家庭訪問支援員へ（訪問 4,000円×222回、 初回 2,000円×6回、個別ケース会議 1,000円×19 回、不在 1,000円×0回）
訪問交通費	24,840	家庭訪問支援員へ
活動物品費	9,893	活動に使用する物品
事務活動費	263,200	事務局員へ（事務、個別ケース会議）
事務活動交通費	4,160	事務局員へ（訪問、個別ケース会議）
保険料	14,448	あいおいニッセイ同和損保（岩美町、八頭町と按分予定）
2 管理費		
消耗品費	46,809	封筒、コピー用紙、ファイル、事務用品等
通信運搬費	114,315	電話料金・切手代
書籍費	19,681	養育支援に関する書籍
支払手数料	540	振込手数料
研修会議費	66,960	研修会場費・スーパーバイズ代
当期支出合計	1,483,846	
収支差額 注1)	1,437,799	

注1) 収支差額は鳥取市に返還。

<岩美町>

令和元年度 岩美町養育支援訪問事業 決算

(単位：円)

科目	金額	備考
I 収入の部		
事業委託費	5,056	岩美町会計管理より(実績払い)
雑収入	0	
当期収入合計	5,056	
II 支出の部		
1 事業費		
訪問活動費	0	家庭訪問支援員へ(訪問 4,000円×0回、 初回 2,000円×0回、個別ケース会議 1,000円×0回、不在 1,000円×0回)
訪問交通費	0	家庭訪問支援員へ
活動物品費	0	活動に使用する物品
事務活動費	0	事務局員へ(事務、個別ケース会議)
事務活動交通費	0	事務局員へ(訪問、個別ケース会議)
保険料	4,816	あいおいニッセイ同和損保
2 管理費		
消耗品費	0	封筒、コピー用紙、ファイル、事務用品等
通信運搬費	240	電話料金・切手代
書籍費	0	養育支援に関する書籍
支払手数料	0	振込手数料
当期支出合計	5,056	
収支差額	0	

\* 事業委託費について 平成 29 年度から実績に応じて請求(予算：10～15 万円)

\* 収支差額は岩美町に返還。

<八頭町>

令和元年度 八頭町養育支援訪問事業 決算

(単位：円)

科目	金額	備考
I 収入の部		
事業委託費	220,000	八頭町会計管理より 事務費:220,000円 請求費(活動費、交通費)0円
雑収入	1	利息
当期収入合計	220,000	
II 支出の部		
1 事業費		
訪問活動費	0	家庭訪問支援員へ(訪問 4,000円×0回、 初回 2,000円×0回、個別ケース会議 1,000円×0回、不在 1,000円×0回)
訪問交通費	0	家庭訪問支援員へ
活動物品費	0	活動に使用する物品
事務活動費	0	事務局員へ(事務、個別ケース会議)
事務活動交通費	0	事務局員へ(訪問、個別ケース会議)
保険料	4,816	あいおいニッセイ同和損保
2 管理費		
消耗品費	0	封筒、コピー用紙、ファイル、事務用品等
通信運搬費	360	電話料金・切手代
書籍費	0	養育支援に関する書籍
支払手数料	0	振込手数料
当期支出合計	5,176	事務費:5176円 請求費:0円
収支差額	214,825	

\*事業委託費について 平成30年度から活動費については実績に応じて請求

\*収支差額は八頭町に返還。

2-C 令和元年度 地区事務局 決算（案）

<東部事務局>

科 目	金額 (円)	備 考
I 収入の部		
事務局活動費	30,000	
当期収入合計	30,000	
II 支出の部		
	0	
当期支出合計	0	
当期収支差額	30,000	本部会計へ戻入

<中部事務局>

科 目	金額 (円)	備 考
I 収入の部		
事務局活動費	30,000	
当期収入合計	30,000	
II 支出の部		
	0	
当期支出合計	0	
当期収支差額	30,000	本部会計へ戻入

<西部事務局>

科 目	金額 (円)	備 考
I 収入の部		
事務局活動費	30,000	
当期収入合計	30,000	
II 支出の部		
	0	
当期支出合計	0	
当期収支差額	30,000	本部会計へ戻入

### 議題3 監査報告

令和元年度 特定非営利活動法人  
子どもの虐待防止ネットワーク鳥取会計

## 監 査 報 告

令和元年度の特定非営利活動法人子どもの虐待防止ネットワーク鳥取会計の監査を令和2年4月24日及び令和2年4月25日に行ったので、下記のとおり報告します。

### 記

収入・支出等の予算は適正に執行され、諸帳簿は適正、かつ、確実に処理されていたことを認めます。

令和2年4月24日

監 事 駒井重忠



令和2年4月25日

監 事 藤江純子



## 議題4 令和2年度事業計画（案）

### （1）相談活動

- ① 電話相談
  - ・通常の電話相談（月～金 8:30～17:30）
- ② 来所相談
  - ・各地区事務局にて対応

### （2）要保護児童対策地域協議会の活性化への取り組み

- ① 三層会議への出席
- ② 各市町村の要保護児童対策地域協議会との連携活動

### （3）養育支援訪問事業

- ① 鳥取市・岩美町・八頭町の委託
- ② 訪問支援員の定例会（毎月の継続研修）
- ③ 市町に向けた養育支援訪問事業勉強会
- ④ 支援員養成研修会の充実について検討していく

### （4）啓発活動

- ① 公開講座開催
  - ・総会記念講演会
- ② 県内各市町村、関係機関・団体との協働活動
  - ・各地域での学習活動への講師要請に協力
  - ・関係機関・団体事業への参加と協力
  - ・令和2年度 5月24日 子ども人権広場総会への共催  
（「子育ては未来をつくる～生命の始まり～」 場所：米子コンベンションセンター）
- ③ 児童虐待防止の推進
  - ・児童虐待防止月間でのイベントの参加
  - ・他機関とのオレンジリボンキャンペーンへの参加・協力
- ④ CAPTA事業のPR活動
  - ・毎月11日に行われているイオン幸せの黄色いレシートキャンペーン（イオン鳥取北ショッピングセンター鳥取北店）への参加

### （5）事務局活動

- ① 名簿・会費の管理
- ② 鳥取市・岩美町・八頭町からの受託事業推進
- ③ 虐待問題研究活動の推進
  - ・日本子どもの虐待防止学会（JaSPCAN）等への参加・協力
- ④ CAPTA通信発行
- ⑤ 運営委員会の定期的な開催
- ⑥ 各分野での活動の充実

### <子どもの虐待予防啓発推進チームの活動概要>

- （1）誰もが参加しやすい講演会・イベント等を企画し、開催する。
- （2）情報発信、広報活動の充実を図る。
- （3）新規会員等、一緒に活動する仲間を増やす。

<子どもアドボカシーの学習会実施チームの活動概要>

- (1) 子どもアドボカシーについて情報収集し CAPTA 会員で共有
- (2) インケアユースグループ“H&H”とのコンタクトを試みる
- (3) (2) を積み重ねることにより浮かび上がったイベント等の開催計画立案

<子どもの虐待の予防と事案の対応チームの活動概要>

- (1) 市町村の相談件数と内容（福祉行政報告）の推移と養育支援訪問事業に関する状況をアンケートにより把握し、その結果報告と支援の在り方を考える研修会を開催し養育支援訪問事業におけるCAPTAのサポートの可能性を探る。
- (2) 県内の児童家庭支援センターの里親支援の取り組み状況を把握しCAPTAとして取り組めることがあるか検討する。

<要対協プロジェクトチームの活動概要>

- (1) 事例研究（ケーススタディ）を年三回程度開催予定としていく。
- (2) 2019年度の研修会で試行的に実施し、市町村担当者から好評を得た。
- (3) 2020年度は、モデルとし、開催の都度、参加者アンケートで改善点を確認し、将来は各支部（地域）で行えることを発展の目標としていく。

## 議題5 令和2年度予算(案)

### (1) 令和2年度本部会計予算(案)

#### ● 収入の部

(単位：円)

科 目	H31予算	R2予算	増 減	備 考
会費収入	291,000	388,000	97,000	
正会員	225,000	280,000	55,000	令和元年度会員数(56名)
賛助会員	66,000	108,000	42,000	令和元年度会員数(36名)
寄付金収入	0	0	0	
寄付金	0	0	0	
オレンジリボン	0	0	0	
その他収益	0	0	0	
受取利息	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
繰越金収入	840,316	903,315	62,999	
前年度繰越金収入	840,316	903,315	62,999	
収入合計	1,131,316	1,291,315	159,999	

#### ● 支出の部

(単位：円)

科 目	H31予算	R2予算	増 減	備 考
事業費	563,000	588,000	25,000	
講師謝金	100,000	100,000	0	
旅費交通費	40,000	40,000	0	
研修研究費	50,000	55,000	5,000	JaSPCANいしかわ金沢大会参加(1名)
会議費	20,000	20,000	0	
通信運搬費	150,000	150,000	0	
事務消耗品費	50,000	50,000	0	
支払手数料	3,000	3,000	0	
その他経費	150,000	170,000	20,000	地区活動費各地区¥30,000、各チーム活動費(¥20,000×4)含む
管理費	56,000	58,000	2,000	
会議費	15,000	17,000	2,000	運営委員会・理事会会場費
通信運搬費	10,000	10,000	0	
事務消耗品費	5,000	5,000	0	コピー用紙ほか
支払手数料	6,000	6,000	0	会費納入振込手数料
その他経費	20,000	20,000	0	
予備費	512,316	645,315	132,999	
支出合計	1,131,316	1,291,315	159,999	